

臨床研修センターだより

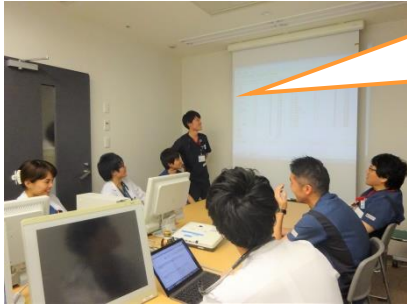


Vol.40 2017.6.30

●6月の診療科研修

複数の研修プログラムコースのうち、3ヶ月総合内科を研修するプログラムを選択した今年度の1年次は19名中12名で、人気のコースとなっています。また、麻酔科研修はどのコースでも研修するようになっており、初期研修の基盤を作るものとなっています。

6月に総合内科・麻酔科をローテートした6名の先生方に研修での様子を振り返っていただきました。



総合内科では、患者さんごとに問題点を挙げ、それを評価し、治療を考えるという医師としての基本となることを、指導熱心な先生方の適切なフィードバックを得ながら学ぶことができます。（平井(聡)）

総合内科



症例プレゼンテーションの際に受けるフィードバックでは、病歴聴取や身体診察で何が足りていなかったか、他にどのような鑑別疾患を挙げるべきかなどを指摘してくださり、とても勉強になります。（前川）



4月から3か月間、総合内科をローテートさせていただいています。感染症をはじめ、幅広い科で必要となるであろう内容を先生方に丁寧に御指導いただいています。総合内科で学んだ内容を次の科からも活かしていきたいです。（西浦）

麻酔科



4月から6月までの3ヶ月間麻酔科で研修させていただいています。最初は慣れないことばかりでしたが、指導医の先生方の熱心な指導のお陰で少しずつ自信を持ってできることが増えていきました。麻酔科で学んだ手技や全身管理の知識を今後の研修にも活かしていきたいです。（片上）

麻酔科では、全身麻酔下の患者さんの全身管理の勉強をしています。ルート、挿管、A-lineといった様々な手技をすることができます。少しでも多くのことを学べるよう頑張ります。（嶋田）

麻酔科はルート確保から気管挿管まで手技が豊富で、1症例1症例がとても勉強になりました。上級医の先生方の熱心なご指導のもと、楽しく充実した研修になりました。ありがとうございました。（上田）



●ワクチン接種を行いました

6月6日～6月9日の4日間、院内職員向けのB型肝炎ワクチン接種、4種ウイルス疾患ワクチン接種が行われ、日替わりで初期研修医の先生が出務しました。初めてのワクチン接種のため最初は緊張していた先生方も、何人かに接種した後は慣れた様子でした。4名の初期研修医1年次の先生方の様子を撮影させていただき、コメントをいただきました。

ワクチン接種時のポイントだけでなく、ワクチンの接種前にもどのようなことを問診すればよいのかも教えていただき、とても良い経験になりました。
(前川)

出来ることが1つ1つ増えていく喜びを日々感じております。お世話になっている先生に注射をするのは新鮮でした。
(酒井)

不慣れな中、医療関係者の皆様にワクチン接種という貴重な経験をさせて頂きました。徐々に上達していくのを自分でも実感し、次回からは自信を持って行えそうです。ありがとうございました。
(平井(達))

非常に貴重な経験になりました。このような機会を設けていただきありがとうございました。ワクチンを受けた方々を含め、お手伝いいただいた皆様にこの場を借りて感謝申し上げます。
(枝光)



●医療安全研修・感染管理研修

初期研修医は、必須プログラムとして定められた医療安全研修や感染管理研修を受講しなければなりません。今年度も、医療安全管理室主催である医療ガス講習、MRI 高磁場体験やインスリン療法など、過去に起こった医療事故の講義を受け、危険性について勉強しました。また、感染管理室主催である N95 マスクフィットテストを受け、マスクがきちんとつけられるかどうか実践しました。今後も、院内では、様々な研修が開催されます。必須でない研修もありますが、是非積極的に受講して欲しいと思います。



●臨床研修センタースタッフ紹介

今年度より新しく臨床研修センタースタッフになられた救急部の建部先生です。当院の初期研修を修了され、救急部で後期研修をする道に進まれました。そんな建部先生よりコメントをいただきました。

後輩となる初期研修医の方々が充実した研修生活が送れるように努力したいと思います。

(救急部・臨床研修センタースタッフ 建部 将夫)

